

めぐみの子

9 月



2026年8月25日

深川めぐみ幼稚園

幼稚園ウェブサイト <https://www.fukagawamegumikg.net>
メールアドレス fukagawamegumi@yahoo.co.jp

今こそ「AI」の時代？

園長 白井 真樹

近年、AI 技術の発展はたいへん目まぐるしく、さまざまな分野で活用されています。私たち保育の世界でも同じです。たとえば、表や文章を作ったり、ポスターや挿絵を作ったり、遊びや行事のヒントを得たり…。私自身も毎日のように AI を活用しています。保育の中での出来事について考えるヒントを得たり、外国語の文章を翻訳したりすることもあります。AI を活用することにより作業の負担が減り、自分では思いつかなかった新しい視点を与えられることもあります。これから AI の技術がますます発展する中で、私たちの働き方も変わっていくでしょう。

「AI 時代には、多くの人の仕事が失われる」と言われることがあります。たしかに AI は人よりも速く、たくさん人の作業をこなすことができます。でも、だからといって、人がいない時代になるのでしょうか。むしろ AI をよく使っている人ほど、AI にすべてを任せてはいけないことを知っていると思います。AI は誤った情報をもっともらしく示したり、大切な情報をいつの間にか削ってしまったりすることもあります。だからこそ、人が見て、考えて、確かめることが欠かせません。

では、子育てにおいてははどうでしょう。AI からいろいろなヒントを得て、子育ての負担を少しでも軽くすることはできるでしょう。でも、AI 時代の今だからこそ、時には画面から目と手を離して、子どもの目を見つめ、その声を聴き、体に触れ、温かく抱きしめる。神様から愛されている一人ひとりの子どもに、私たち自身の目と手と声とぬくもりでかかわっていく。そんなことを大切にしたいと思います。そう！今こそ「AI(あい)」の時代です。

2学期を迎えました。新しいお友達も加わります。不安な気持ち、さびしい気持ちにも寄り添いながら過ごしてまいりたいと願っています。また、この夏でお別れとなるお友達もいます。新しい場所での歩みの上にも、神様の恵みと祝福が豊かにありますように。

+++++

9月の聖書のみことば ルカ福音書15章6節

「見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください」

チャプレン（牧師）西川 真人

子どもを育てていると、「子どもが無事に帰ってきた」ということが、どれほど嬉しいことかを感じる瞬間があります。

私自身、娘がまだ小さかった頃、スーパーマーケットで一緒に買い物をしていて、ほんの少し目を離した間に娘の姿が見えなくなってしまったことがあります。店内を探している間、「どこに行ってしまったのだろう」と心配でたまらなくなりました。そして、ようやく娘を見つけたときには、本当にほっとすると同時に、言葉では言い表せないほど嬉しく感じました。

聖書には、百匹の羊を飼っている人が、群れから一匹の羊がいなくなったことに気づき、その羊を見つけるまで探し続ける、というイエス様のお話があります。そして、ようやく見つけたとき、その人は「見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください」と周りの人に呼びかけました。

ここで大切なのは、「一匹くらいいなくなっても仕方がない」と考えないことです。その羊は、たった一匹であっても、その人にとって大切な存在でした。だから、見つけたことが本当に嬉しかったのです。これは、神様が私たち一人ひとりを大切にしてくださることを教えているお話です。大勢の中の一人ではなく、「あなたはあなた」として、神様は一人ひとりを見ていてくださいます。

子どもたちも同じです。成長の早い子もいれば、ゆっくり歩む子もいます。得意なことも、苦手なことも、それぞれ違います。それでも、一人ひとりがかけがえのない大切な存在です。子育ての中では、うまくいかないことや心配になることもあります。しかし、そんなときにも、神様は子どもたちを見守り、私たちを支えてくださいます。

今日も、一人ひとりの子どもがここにいることを喜びたいと思います。そして、子どもたちの成長を、家族と幼稚園と、そして神様と共に喜んでいきたいと願っています。

